

第3回 ホームカミングデー開催の案内

昨年8月に開催を予定しておりましたが、新型コロナウイルス「デルタ株」拡大による「緊急事態宣言」の発令により、延期をさせていただいております。まだ変異株オミクロン株の出現による影響はありますが、下記日程で第3回ホームカミングデーを企画しました。20～35回生を対象にお誘いしますが、参加希望の方はぜひお出かけください。

記

1、趣旨

熱田高校は戦災を受けた愛知時計の跡地に建設されたものです。戦争を風化させないためにも話し合いの場をもつ機会の必要を感じ、同窓会の一つの企画として始めました。

また、卒業後母校を訪ねる機会の無かった人・母校の様子が知りたい人・後輩たちの部活動に興味のある人、それに同級生と親交を暖める場とともに人生を振り返ってみるのも良い機会だと思います。

みなさま各位が在校時を呼び起こし、過ぎ去った過去の輝いた時を思い出せる機会です。

2、日時・場所

令和4年8月7日(日) 受付9時40分～ 会場：愛知県立熱田高等学校 体育館～ 学校全体

3、講師による講演 講師紹介

浅井 武氏 (20回生) 筑波大学体育系教授・工学博士・筑波大サッカー部総監督・部活＝サッカー部

小塚聡美氏 (29回生) 市民オーケストラ活動・熱田高吹奏楽部指導者・部活＝吹奏楽部

準備の関係も有りますから、必ず参加希望ハガキを期限内に提出してください。なお、コロナ禍が蔓延するような緊急事態が有れば、同窓会HPや中止案内ハガキ等を利用してお知らせいたします。

第2回ホームカミングデーの様子を紹介（開催実施日：平成30年8月1日）



受付風景(PTA役員様が担当される)



進行アナウンサー
(生徒会長)



体育館講演の様子





来賓控室(旧教職員・校長室)



演奏披露

尺八:後藤晴彦



琴:内田玉苑氏

トロンボーン奏者 向井滋春

向井滋春(むかい しげはる)氏は12回生で著名なジャズ・トロンボーン奏者です。本校入学とともに吹奏楽部でトロンボーンを始めたのが、奏者となるきっかけとなった。同志社大学入学後ビッグバンドやコンボで活躍し、1976年(昭和51)28歳でプロデビューをはたし「For My Little Bird」発表。その後各国の著名なジャズ・ミュージシャンと共演している。洗足学園音楽大学で、ジャズ科発足以来客員教授を務め、2012年(平成24)からは講師も兼任している。



向井滋春氏と吹奏楽学部との共演



生徒の案内で校内見学



アルバム・戦争資料を見る(校長室)



茶華道部員のおもてなし



懐かしい進路指導室の廊下

校内巡りの順序の例

体育館 → 4棟(1階廊下) → 3棟(1階廊下) → 特別室(1階図書館) → (2階の視聴覚室) → (3階の音楽室) → 3棟(3階廊下) → (2階の渡り) → 2棟(2階教室から3階教室) → (2階の渡り) → 1棟(2階進路資料室) → (1階応接室) → 会議室お茶会 → 定時制食堂+陽だまりファーム → 体育館テラスで解散

予想される日程について

受付 9時40分～
開会 10時～あいさつ
講演 浅井 武氏
吹奏楽部の演奏
講演 小塚聡美氏
校歌合唱
閉会 11時30分頃
校内外の見学会(班分け)